

署長あいさつ

森町・鹿部町のみなさんこんにちは、森警察署長の嵯峨です。

いよいよ夏真っ盛りの8月を迎えました。今年は特に暑い日が続きますが、熱中症などには十分注意していただきたいと思います。

さて、7月13日から22日まで実施された「夏の交通安全運動」におきましては、旗の波運動やパトライト作戦、飲酒運転根絶啓発活動など、皆様方のご理解とご協力をいただき、期間中、重大な交通事故の発生を防ぐことができました。

この場をお借りして心からお礼申し上げます。

私からの8月のお知らせは次の2点です。

① ヒグマによる人身被害の防止

昨今、道南ではヒグマの目撃通報が数多くあり、先般は悲惨な人身被害も発生しております。森警察署管内でも何件か目撃情報が寄せられておりますのでヒグマとの事故を防ぐために次の点に注意してください。

- 複数で行動し、音で存在を知らせましょう。

野山には1人で入らず、複数で行動するようにしましょう。

入山する時は、熊鈴やラジオ等を持って、会話しながら、人の存在を知らせましょう。

- ヒグマの出没情報等に気を付けましょう。

薄暗いときの行動は避け、野山に入る前には、新聞やテレビなどで、ヒグマの出没情報等を確認しましょう。

- 残飯や生ゴミの処理には注意しましょう。

ヒグマは、いったんゴミの味を覚えると、それを目当てにゴミ捨て場などに繰り返し出没するようになります。

ゴミを野外に放置したり、埋めたりしないようにしましょう。

- フンや足跡、食べた跡を見つけたら、すぐに引き返しましょう。

ヒグマのフンや足跡、草や木などが食いちぎられた跡などを見つけたときは、すぐに引き返しましょう。

- 落ち着いて行動しましょう。

万が一、ヒグマに遭遇した場合は、落ち着いて行動しましょう。

逃げたり、さわいだり、慌てて行動すると、かえってヒグマを興奮させ、襲われる危険があります。

リュックや持ち物の回収はせず、ゆっくりと静かに立ち去りましょう。

- 熊撃退スプレーや熊鈴を携帯しましょう。

野山に入る際は、万が一、ヒグマに遭遇した場合に備え、熊撃退スプレーや熊鈴を携帯しましょう。

② 津波への対策

7月30日にカムチャッカ半島付近で発生した地震により森町・鹿部町でも津波警報が発令され、避難指示により避難された方もいらっしゃると思います。

幸いなことに今回は特段の被害は確認されておりませんが、災害はいつやってくる

か分かりません。

津波への対策として次の4点をご確認願います。

- 強い地震（震度4以上）を感じたとき又は弱い地震であっても長い時間ゆっくりとした揺れを感じたときのほか、揺れを感じなくても、津波警報が発表されたときは、直ちに海岸から離れ、高台などの安全な場所に避難しましょう。
- 正しい情報をラジオ、テレビ、インターネット、広報車などを通じて入手しましょう。
- 津波注意報でも、危険なので海岸、浜辺には近づかないでください。
- 津波は繰り返し襲ってくるので、警報等解除まで気をゆるめないでください。

森警察署では、皆様が安全で安心して暮らせる地域社会の実現を目指し、今後も各種対策に取り組んでまいりますので、引き続きご理解とご協力をお願い申し上げます。

令和7年8月

森警察署長
嵯峨 康成